

◆入稿データが正常に開けるかどうか

1) 各データの名前(フォルダ名・ファイル名)は半角31文字以下ですか？

- YES NO → データの名称を半角31文字以下に修正してください。
データの名称の使用不可能文字についてはこちら(A-1)

2) データ名に拡張子が付いていますか？(MACユーザー様)

- YES NO → データ名に適切な拡張子をつけてください。
or
拡張子についてはこちら(A-2)
 Windowsユーザーです。

3) 入稿データ(印刷データ・カットデータ)はIllustrator(ai形式)で作成されていますか？

- YES NO → 原則入稿データはIllustrator(ai形式)で入稿してください。
入稿データ形式(ai指定)についてはこちら(A-3)

4) 必要なデータが揃っていますか？

- YES NO → ご注文内容によって必要なデータを全て揃えてください。
必要なデータ一式詳細についてはこちら(A-4)

※仕上がリイメージ画像(スクリーンショット)の添付をお願いしております

- 仕上がリイメージ画像の使用方法についてはこちら(A-5)
スクリーンショット作成方法についてはこちら(A-6)

5) 配置した画像等がリンク切れしていませんか？

- YES NO → リンクを再設定、又は更新作業をしてください。
or
リンク画像・配置画像についてはこちら(A-7)
 配置画像等はありません
or
リンク切れの確認方法についてはこちら(A-8)
 すべて埋め込み処理済です
or
配置画像の埋め込みとリンクについてはこちら(A-9)
or
リンクの再設定や更新作業についてはこちら(A-10)

6) 配置した画像等の解像度は適正值(350dpi程度)ですか？

- YES NO → 適正な解像度のものを準備してください。
画像解像度についてはこちら(A-11)

7) 入稿データのレイヤーは正しく分けられていますか？(補助レイヤーは使用禁止です)

- YES NO → 正しくレイヤーを分けてからご入稿ください。
正しいレイヤー分けについてはこちら(A-12)
密集したデータのレイヤー分けについてはこちら(A-13)
補助レイヤーの使用禁止についてはこちら(A-14)

8) 正しい方法でデータが圧縮されていますか？(lzh形式、又はzip形式でお願いします)

- YES NO → 正しい方法、形式で圧縮してからご入稿ください。
or
圧縮形式の互換性についてはこちら(A-15)
 圧縮不要です
or
データの圧縮方法についてはこちら(A-16)
(データ1種のみで、少容量のため)

◆加工に必要な指示はされているかどうか

1) 両面印刷の場合、表裏の指示(天地)がありますか？(印刷加工有の場合)

- YES NO → 表裏のご指示を表記の上、ご入稿ください。
or
両面印刷の表裏のルールと指示についてはこちら(B-1)
 片面印刷です

2) 裏面からのカットをご希望の場合、その指示がありますか？(カット加工有の場合)

- YES NO → カット面のご指示を表記の上、ご入稿ください。
or
※但し、ハーフカットがある場合はご注意ください
 通常通り表からカットです
or
裏面からのカットについてはこちら(B-2)
 ハーフカットがあるので、ハーフカット面からカットです

◆入稿データのサイズが正しいかどうか

1) 入稿データは正しい注文サイズで作成されていますか？

- YES NO → 正しい注文サイズでデータを作成してください。
入稿データの正しい仕上がりサイズについてはこちら(C-1)
カットデータの正しいカットエリアについてはこちら(C-1)

2) 正確な仕上がりサイズでトンボ(トリムマーク)が作成されていますか？

- YES NO → 正確な仕上がりトンボを作成してください。
トンボ(トリムマーク)についてはこちら(C-2)
トンボ(トリムマーク)の作成方法についてはこちら(C-3)

3) 塗り足し(ドブ)が作成されていますか？

- YES NO → 塗り足しを作成してください。
or
塗り足しの作成についてはこちら(C-4)
 カット加工のみの注文です 印刷+カット加工の塗り足しについてはこちら(C-4)

※断裁に留意したデザイン作成について

- 断裁ズレによる意図せぬトラブルが起こる可能性があります。
断裁ズレのトラブルについてはこちら(C-5)

◆フォントのアウトライン作成はされているかどうか

1) フォントは全てアウトライン作成されていますか？(印刷データ、カットデータどちらも)

- YES NO → フォントは全てアウトラインを作成してください。
or
フォントは使用していません フォントのアウトライン作成についてはこちら(D-1)
アウトライン作成方法についてはこちら(D-2)
アウトライン作成前後の注意事項についてはこちら(D-3)
エンベロープ使用時の注意事項についてはこちら(D-4)

◆カットデータは正しく作成されているかどうか(カット加工有の場合)

1) 表示機能をアウトラインに設定にして内容を確認しましたか？

- YES NO → アウトライン表示にて必ず確認してからご入稿ください。
カットデータのアウトライン表示確認についてはこちら(E-1)

2) カットライン同士の間隔は0.7mm以上ありますか？

- YES NO → カットライン同士の間隔を0.7mm以上あげてください。
カットライン同士の間隔についてはこちら(E-2)

3) 文字の加工部分はアウトライン化されていますか？

- YES NO → カットライン同士の間隔を0.7mm以上あげてください。
or
文字のカットについてはこちら(E-3)
 文字の加工部分ははありません

4) 抜けおちてしまう部分がある場合、つながりが作成されていますか？

- YES NO → つなぎを作成してからご入稿ください。
or
つながりの作成についてはこちら(E-4)
 抜けおちる部分はありません

5) 多面付けの場合、つながりが作成されていますか？

※この場合、多面付けとは、1枚の用紙から多数のパーツ(複数の異なるパーツが配置されている場合や、同じパーツが複数配置されている場合があります)を切り取る場合を指します。

- YES NO → つなぎを作成してからご入稿ください。
or
つながりの作成についてはこちら(E-4)
 多面付けではありません

6) 破線機能を使用してデータを作成していませんか？

- YES NO → 点線やマシン目を破線機能で作成しないでください。
破線機能のトラブルについてはこちら(E-5)

7) 線幅を太く設定することでカットラインを作成していませんか？

- YES NO → 太い線状にカットする場合はボックス状のデータを作成してください。
線幅カットのトラブルについてはこちら(E-6)

◆使用する用紙について確認漏れや準備漏れはないか

1) 用紙のレーザーカット適性や焦げについて確認しましたか？

- YES NO → 推奨用紙以外の場合は一度校正カットをおすすめします。
用紙の適性と焦げについてはこちら(F-1)
or
 推奨用紙なので問題ありません
or
 校正カットにて確認済です

2) 印刷物をカットする際の位置ズレについて確認しましたか？

- YES NO → 多少の位置ズレが発生しても問題ないよう確認してください。
印刷物をカットする際の位置ズレについてはこちら(F-2)
or
 印刷無(無地)なので問題ありません

3) カス残りについて確認しましたか？(特に細かいカットがある場合)

- YES NO → 細かいデザインの場合、カスが残る場合があります。
カス取り作業についてはこちら(F-3)
or
 カス取り作業を別途見積り済です

4) 用紙の加工予備分について確認しましたか？(用紙支給の場合)

- YES NO → 用紙を支給される場合、必ず加工予備分をご準備ください。
加工予備分の必要数量についてはこちら(F-4)
or
 予備分がないので出来高納品です
加工予備の必要性についてはこちら(F-5)

5) 未加工分支給用紙のご返却について確認しましたか？(用紙支給の場合)

- YES NO → 使用しなかった未加工分の用紙は納品時にご返却致します。
未加工分の用紙の返却についてはこちら(F-6)
or
 予備分がないので返却不要です

6) 用紙支給時の注意事項について確認しましたか？(用紙支給の場合)

- YES NO → 用紙入荷時の形状・状態では加工不可能となります。
用紙支給時の注意事項についてはこちら(F-7)

7) 発注数量に必要な予備分を含めていますか？

- YES NO → 発注数量が納品数量となります。予備は作成されません。
あらかじめ必要な予備数も含めた数量での発注をお願いします。

◆印刷のカラー(色設定)について確認漏れはないか(印刷加工有の場合)

1) カラーはCMYKモードで作成されていますか？

- YES NO → CMYKカラーモードでのデータ作成をおすすめします。
CMYKカラーモードについてはこちら(G-1)
※RGBモードで作成されたデータはCMYK変換されます。

2) 特色(スポットカラー)を使用していませんか？

- YES NO → 特色(スポットカラー)はお受けできません。
特色(スポットカラー)についてはこちら(G-2)
※特色(スポットカラー)はCMYK変換されます。

※オフセット印刷を前提とした弊社推奨カラー設定について

- 弊社推奨のカラー設定についてご参考までにどうぞ。
推奨のカラー設定詳細についてはこちら(G-3)

3) 4色ベタ(CMYK各色100%)を使用していませんか？

- YES NO → トラブルの原因となりますのでリッチブラックをご利用ください。
4色ベタのトラブルについてはこちら(G-4)
弊社推奨リッチブラック詳細についてはこちら(G-5)

4) スミベタ(K100%、CMY各色0%)の注意事項について確認しましたか？

※弊社でお受けする印刷加工では、K100%部分について“スミノセ”(オーバープリント)という製版処理を施します

- YES NO → スミノセ処理で予期せぬトラブルが起こる場合もあります。
スミベタの注意事項についてはこちら(G-6)

5) 1色(モノクロ)刷り面は全てグレースケールで作成されていますか？

※忘れがちなレジストレーションカラー(トンボに用いるカラー設定)のグレースケール変換もご注意願います。

- YES NO → グレースケール(K版のみ)に変換してください。
グレースケールについてはこちら(G-7)
or
 4色(フルカラー)刷りです グレースケールの作成・変換・保存についてはこちら(G-8)
グレースケールの確認方法についてはこちら(G-9)

6) 罫線は0.25pt以上の線幅を設定していますか？

また、ヘアライン設定になっていませんか？

- YES NO → 罫線には必ず0.25pt以上の線幅を設定してください。
0.25pt未満の細い罫線(線属性)についてはこちら(G-10)
or
 罫線(線属性)部分はありません ヘアラインについてはこちら(G-11)

◆Illustratorの要注意機能について確認漏れはないか

1) オーバープリントをオンにしていますか？

- YES NO → トラブル防止のため、オーバープリントのチェックは外して下さい。
オーバープリントのトラブルについてはこちら(H-1)
白(ホワイト)のオーバープリントの危険についてはこちら(H-2)

2) 透明機能に関する設定について確認しましたか？

- YES NO → 設定によっては品質を落とす可能性がありますのでご確認ください。
or
透明機能は使用していません 弊社おすすめの設定詳細についてはこちら(H-3)

3) パターン機能と透明効果を同時使用していませんか？

- YES NO → トラブルの原因となりますのでなるべく避けて下さい。
or
パターン機能は使用していません パターン機能と透明効果の同時使用についてはこちら(H-4)
or
 透明機能は使用していません

4) マスク(クリッピングマスク)機能を使用していませんか？

- YES NO → トラブルの原因となりますので注意が必要です。
or
マスク機能は使用していません マスク機能の問題点についてはこちら(H-5)